

横浜港各コンテナターミナルにおける海上コンテナ車両待機時間調査の概要

1. 調査方法

神ト協 海上コンテナ部会に所属する事業者のうち20店社について、横浜港でのコンテナ搬出入業務を行う頻度の高い車両を「1事業者あたり5台」（計100台）選定し、各コンテナターミナルにおける①並び始め ②ゲート到着 ③テナー下到着 ④テナー下発 ⑤ゲートアウト の各時刻をトラック運転者が所定の調査票に記入する方法で実施。

2. 調査実施期間

平成28年12月12日（月）から平成28年12月28日（水）まで（※東京港同調査日程に準ずる）

3. 調査対象

横浜港における下記の各コンテナターミナル（計12ターミナル）

<横浜港本牧地区> 本牧BC1ターミナル、本牧BC2ターミナル、本牧D4ターミナル、
本牧D5ターミナル、本牧DG共同ターミナル、本牧DG（日通）ターミナル

<横浜港南本牧地区> 南本牧1・2ターミナル、南本牧3ターミナル

<横浜港大黒地区> 大黒C3ターミナル、大黒C4ターミナル、
大黒T9（三井）ターミナル、大黒T9（三菱）ターミナル

（※）岸壁を持たないコンテナターミナル及びバンプールは本調査の対象から除外した。

（※）今回より、本牧A-5ターミナル、本牧A-7ターミナルを対象から外し、大黒C4ターミナルを対象とした。

4. 調査結果公表データ予定（前回以前のデータと比較できるよう同じ項目とする予定）

（1）「コンテナターミナル別平均待機時間」

並び始めからゲート到着まで（①～②）、ゲート到着からテナー下到着まで（②～③）、テナー下到着からテナー下発まで（③～④）、テナー下発からゲートアウトまで（④～⑤）の4つの地点における平均待機時間をコンテナターミナル別に取り纏めたもの。

（2）「日付別」（コンテナターミナル別）

調査実施期間中の全データを日付別に集計し、並び始め（①）の時間が早い順に記載した上で、並び始めからゲート到着まで（①～②）、ゲート到着からテナー下到着まで（②～③）、テナー下到着からテナー下発まで（③～④）、テナー下発からゲートアウトまで（④～⑤）の4つの地点における待機時間をグラフ化したもの。

（3）「作業内容別」（コンテナターミナル別）

調査実施期間中の全データを作業内容別（1. 空コンテナ搬出 2. 実入りコンテナ搬入 3. 実入りコンテナ搬出 4. 空コンテナ搬入）に集計し、並び始め（①）の時間が早い順に記載した上で、並び始めからゲート到着まで（①～②）、ゲート到着からテナー下到着まで（②～③）、テナー下到着からテナー下発まで（③～④）、テナー下発からゲートアウトまで（④～⑤）の4つの地点における待機時間をグラフ化したもの。